

高所電動作業車「たかいさん」 説明書

DRC-L4

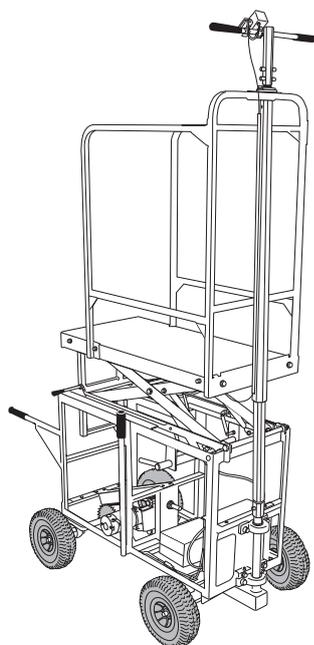


シシクSISIKU アドクライス株式会社
SISIKU ADDKREIS CORPORATION

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に必ず下記の「組立・使用上の注意」をお読みいただき、
正しくお取扱いいただきますようお願い致します。



組立動画
はこちら



挟みこみ注意



感電注意



火気厳禁



乗出し禁止



分解禁止

運搬時の注意

運搬時はもちろん、車に積み下ろしする際にも絶対に本機を横にしないでください。
スロープブリッジを使用する場合は、傾斜下側から支えゆっくりと積み降ろししてください。
吊り上げる場合は台車本体の中心部分を吊り上げてください。作業台を吊り上げるとフレーム破損の恐れがあります。
車で運搬する際は、作業台を最下段まで降ろした状態にし、ベルトなどで必ず本機を固定してください。

組立・使用上の注意

⚠ 注意.....「軽傷を負う又は、物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。取り扱いには十分にご注意ください。

⚠ 警告.....「重症、時として生命にかかわる可能性が想定される」内容です。取り扱いには十分にご注意ください。

この取扱説明書は大切に保管してください。
取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合はただちに購入店に注文してください。取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は購入店にお問い合わせください。

⚠ 本機を使用する前に、専門知識と技能を持った方が、必ず保守・点検を行ってください。本機の分解や改造は絶対にしないでください。

⚠ 平坦で硬い路面で使用してください。傾斜地では絶対に使用しないでください。転倒する恐れがあります。また、駐車時は車輪止めをご用意の上、必ず車輪止めをかけてください。本機は屋内専用機です。屋外では絶対に使わないでください。

⚠ 手すり（安全枠）から乗り出での作業は落下や転倒の恐れがありますので、絶対におやめください。

⚠ 作業台の可動部分や昇降部分は危険ですので、絶対に手足を入れないでください。お子様を本機に近づけないでください。

⚠ 充電中は絶対に本機を走行させないでください。充電器が破損します。

⚠ 爆発物・可燃性のある物の近くでは使用しないでください。また、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けてください。

⚠ 人と荷物の合計で許容荷重 100kg 以下になるようにしてください。荷物を乗せる際は、偏らないようバランスよく積んでください。転倒の原因になります。

⚠ 接合部分のボルトまたはナットが外れたり、緩んだりしている可能性があります。そのような状態での使用は事故の原因となります。使用中にボルトが緩んできた場合は、本機から降りてから、増締めを行ってください。

⚠ 酸・アルカリ・塩分・油・水中・-5℃～60℃の範囲外などの特殊な場所での使用はしないでください。また、ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などのお手入れは避けてください。必ず固く絞った雑巾などで水拭きしてください。

⚠ 必ず軍手や手袋などで手を保護し、手や指を挟まないように注意して組み立てを行ってください。屋内の平らな場所で、床や壁などを傷つけないように十分ご注意ください。組み立て手順にしたがって、指定された位置のボルト・ナットを確実に絞めるようにしてください。ネジが緩いと大変危険です。

異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡ください。納品後の使用方法、安全性等の責任につきましては、保障対象外とします。

製品に関する
お問い合わせは

シシクアドクライス(株)

〒920-0867 石川県金沢市長土堀1-16-15 丸昌ビル
ホームページ: <https://sisiku.com>

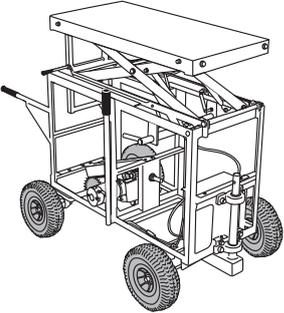
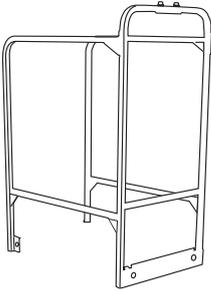
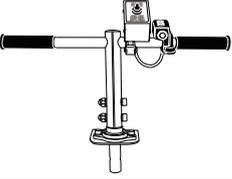
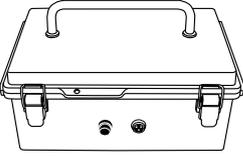
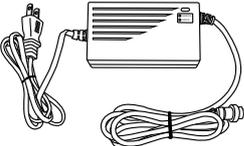
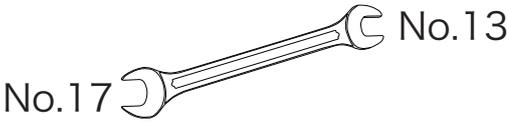
営業本部 TEL:076-234-0449

受付時間:9時~12時/13時~17時(土日・祝・祭日を除く)

JIS B 8920:2014 に則って製作してあります 2021年8月

部品一覧表

※組み立ての前に、お買い求めいただいた製品の製品記号をご確認の上、部品が全て揃っているかお確かめください。

部品名		
①本体		1台
②手すり (安全柵)		1個
③六角パイプ		1本
④ハンドル		1個
⑤バッテリー		1個
⑥充電器		1個
組立工具：両口スパナ	 No.17 No.13	1本
組立工具：六角レンチ	 No.5 No.6 No.8	各1本

組立説明書

必要な工具

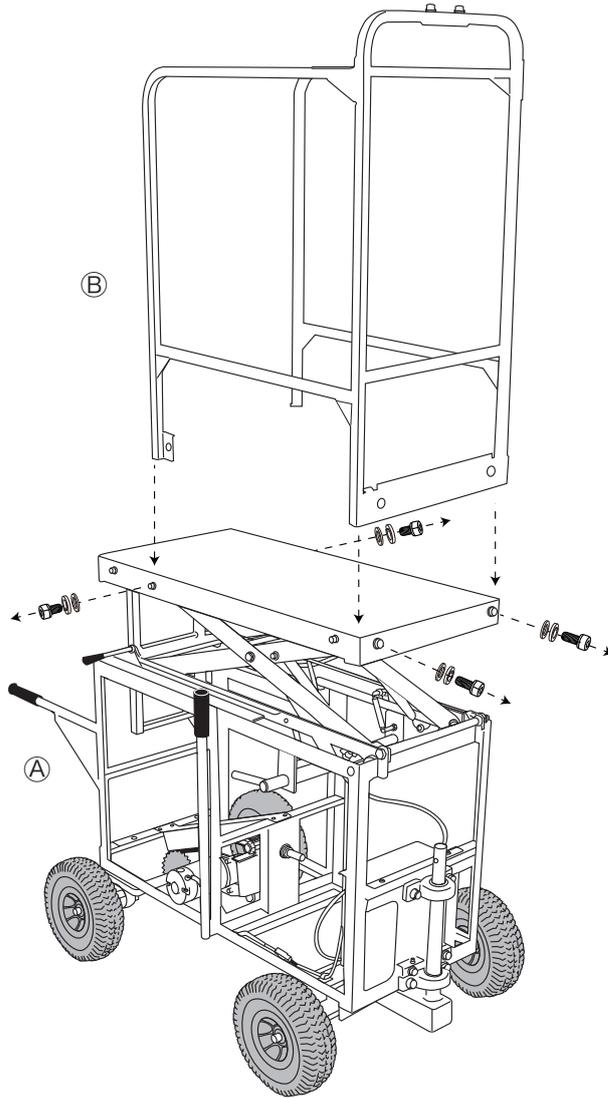
付属しているもの ▶
ご用意いただくもの ▶

スパナ

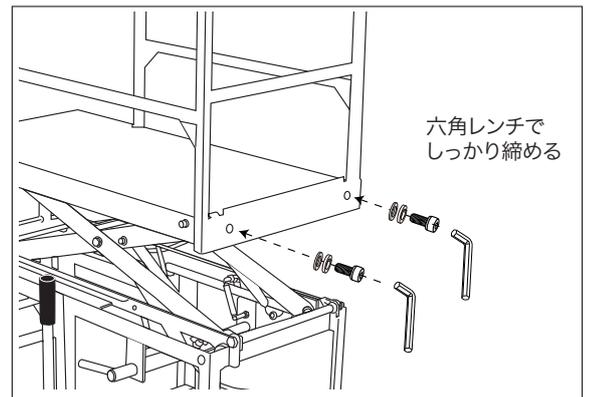
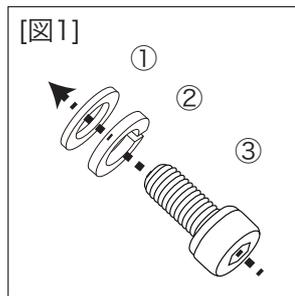
六角レンチ (3種)

軍手

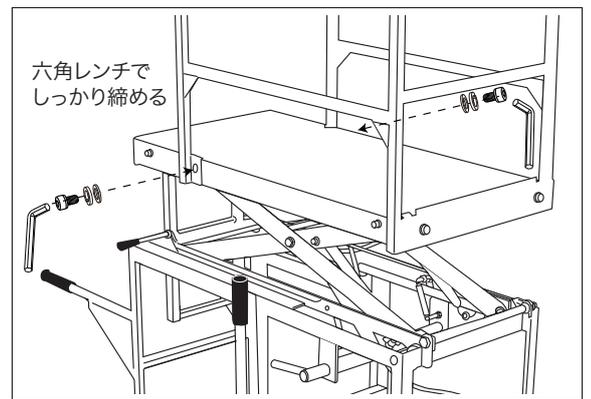
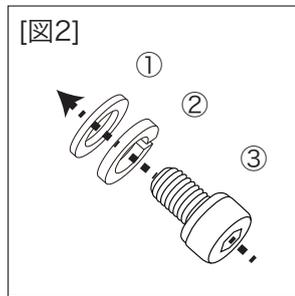
- 1 ①本体に仮止めされたボルトを外します。
- 2 ②手すり (安全柵) を①本体にかぶせます。



- 3 ③手すりと①本体の前面を、1 で外したボルトで[図1]の①→②→③の順に取り付け、六角レンチ (No.8) でしっかりと締めつけてください。



- 4 ④手すりと①本体の側面を、1 で外したボルトで[図2]の①→②→③の順に取り付け、六角レンチ (No.6) でしっかりと締めつけてください。



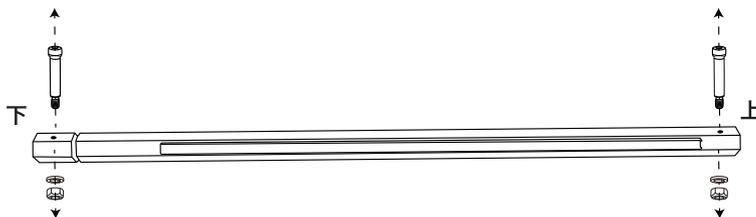
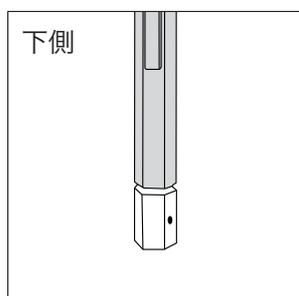
付属しているもの ▶
ご用意いただくもの ▶

スパナ

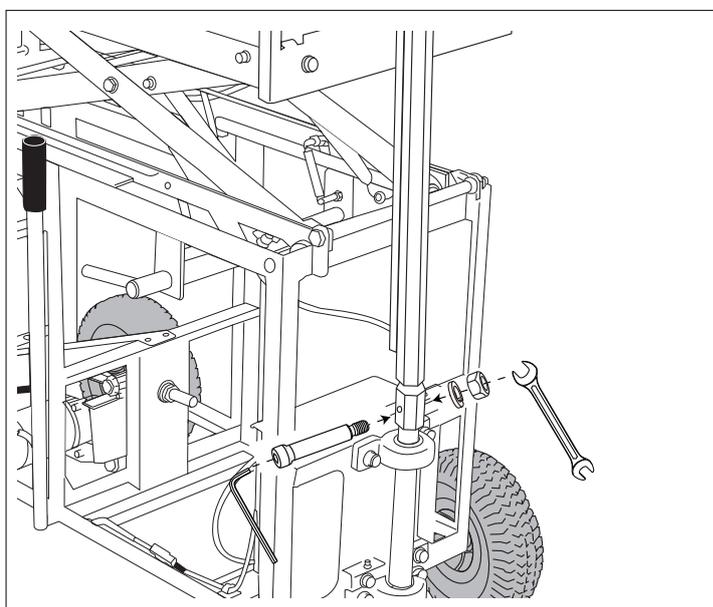
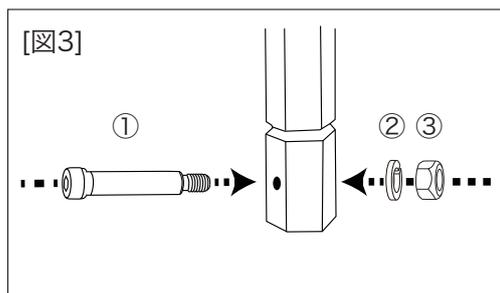
六角レンチ (3種)

軍手

5 ③六角パイプに仮止めされたボルトを外します。



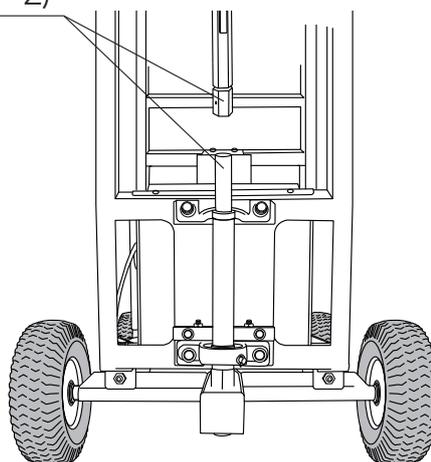
6 ③六角パイプと④本体を、**5**で外したボルトで[図3]の①→②→③の順に取り付け、六角レンチ (No.6) とスパナ (No.13) でしっかりと締めつけてください。



注意

③六角パイプと④本体は刻印 (A~Zのいずれかで表記) が入っている側同士で向きを合わせてください。

刻印(A~Z)

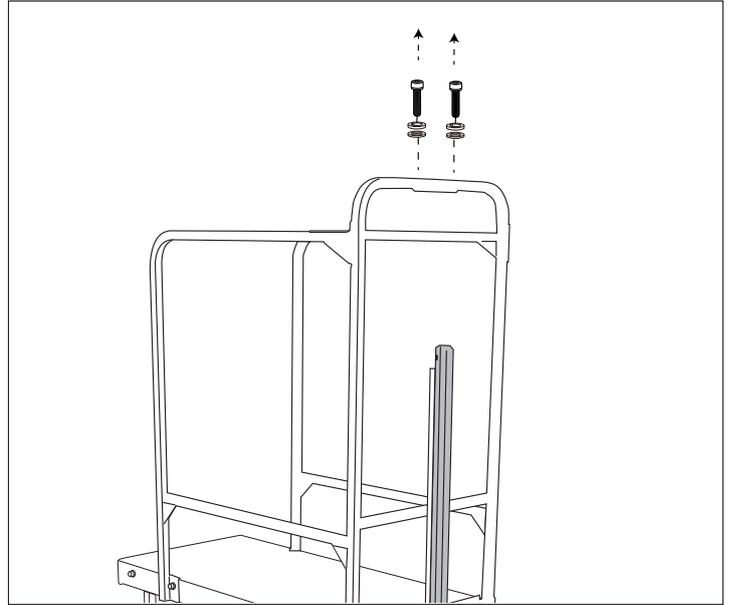


- 付属しているもの ▶
- ご用意いただくもの ▶

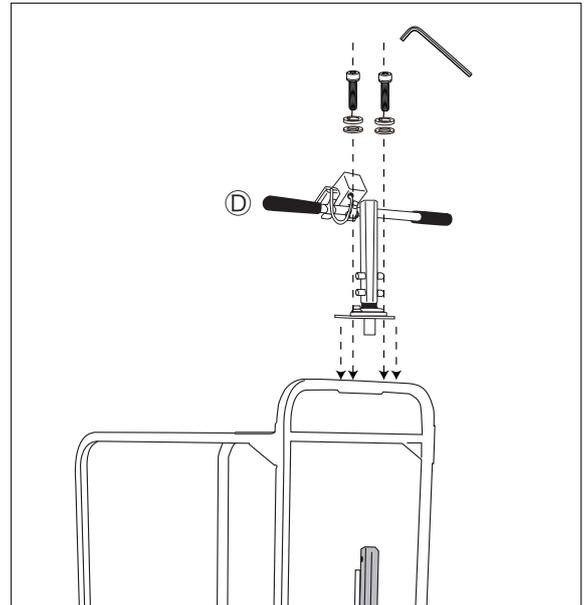
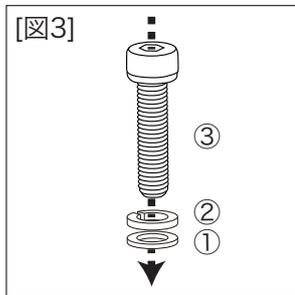
スパナ
軍手

六角レンチ (3種)

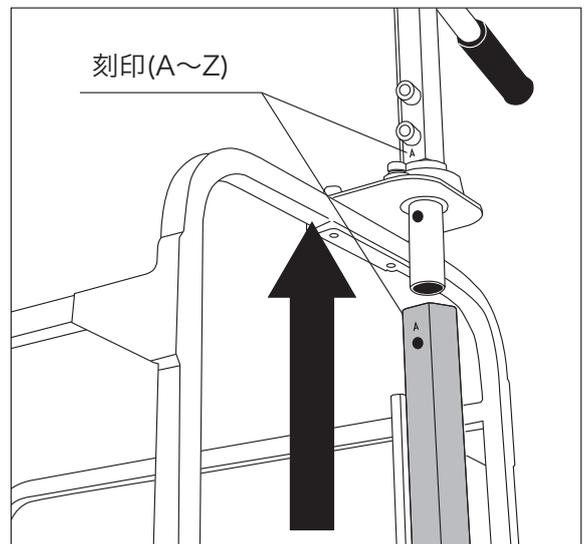
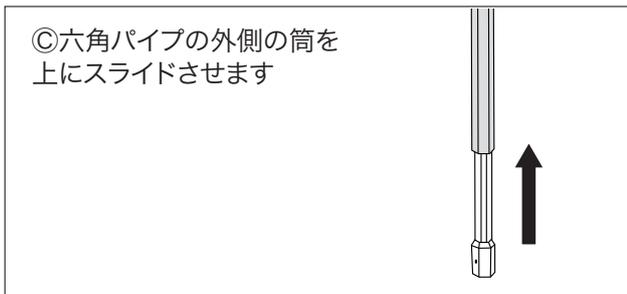
7 ⑧手すり (安全枠) に仮止めされたボルトを外します。



8 ⑩ハンドルを⑧手すり (安全枠) にかぶせてください。
7で外したボルトで[図3]の①→②→③の順に取り付け、六角レンチ (No.6) でしっかりと締めつけてください。



9 ④六角パイプを伸ばして⑩ハンドルのシャフトに合わせて差し込みます。



注意

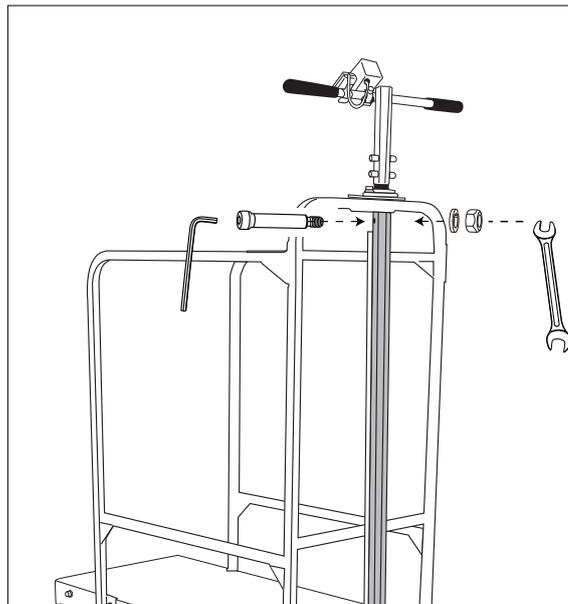
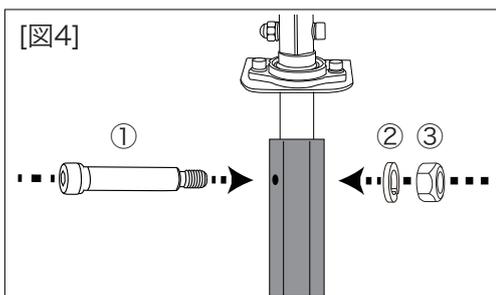
④六角パイプと⑩ハンドルは刻印 (A~Zのいずれかで表記)が入っている側同士で向きを合わせてください。

付属しているもの ▶
ご用意いただくもの ▶

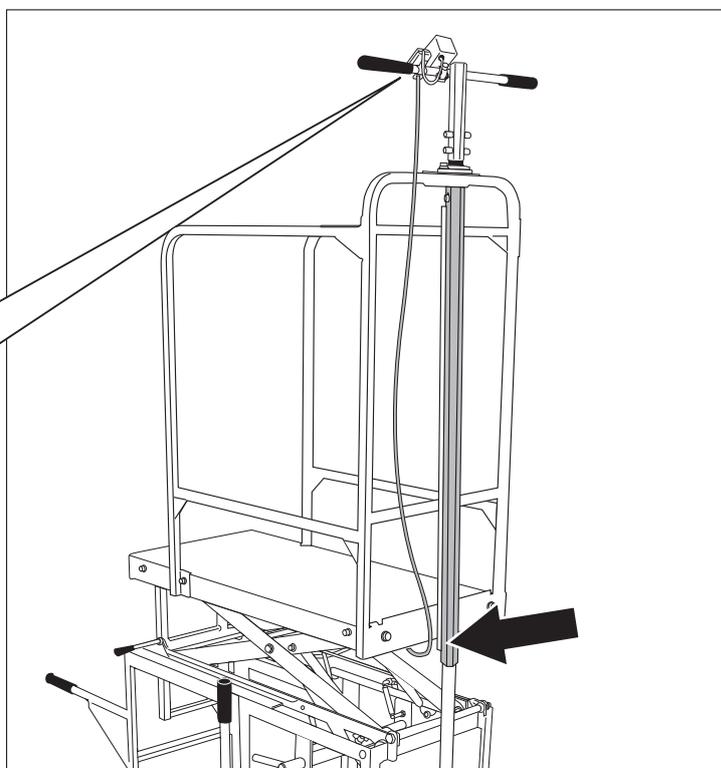
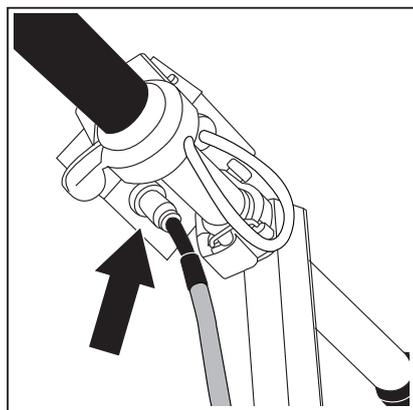
スパナ
軍手

六角レンチ (3種)

- 10** ③六角パイプと①ハンドルを、7で外したボルトで[図4]の①→②→③の順に取り付け、六角レンチ (No.6) とスパナ (No.13) でしっかりと締めつけてください。



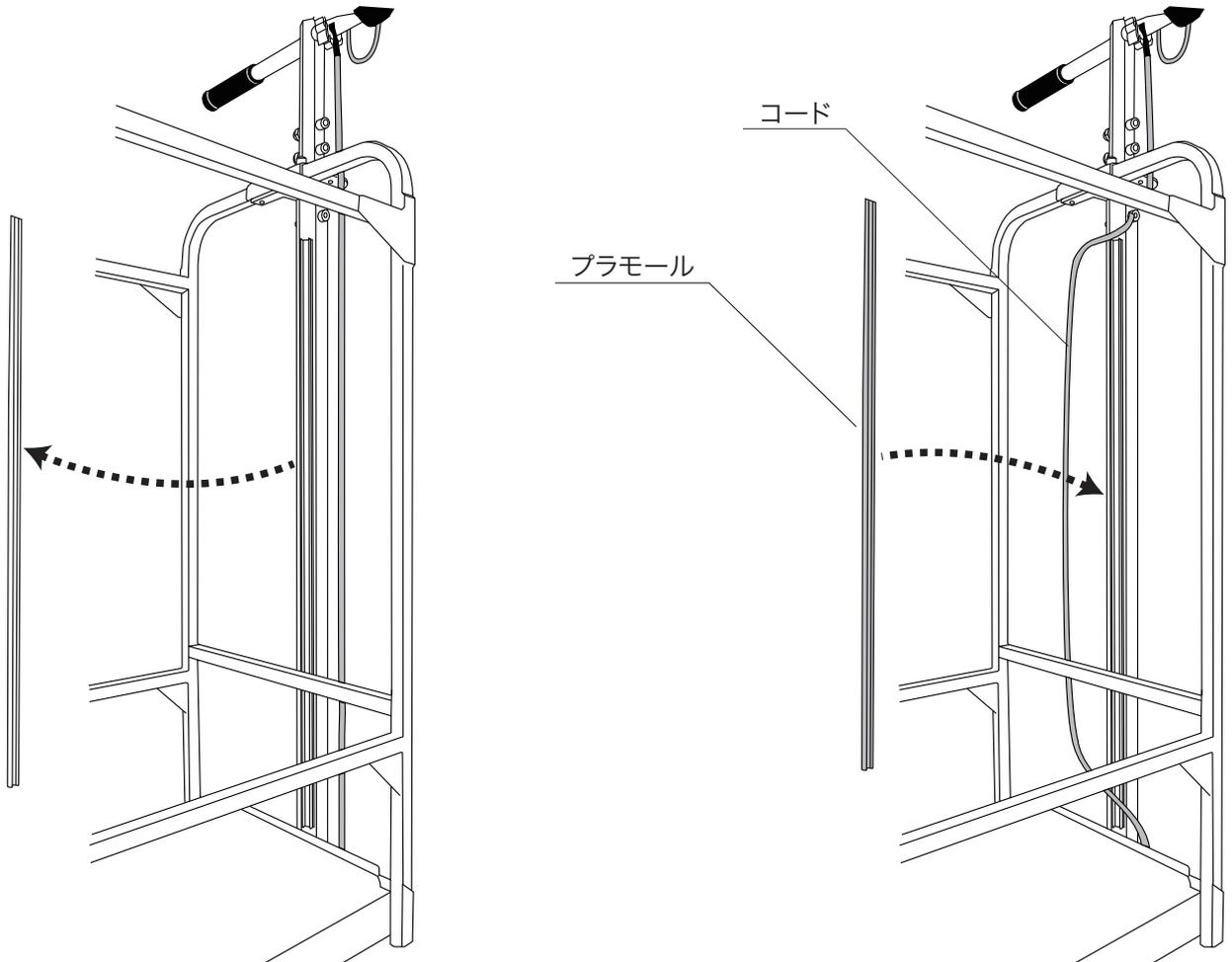
- 11** ①本体にテープで仮止めされている6穴プラグコードを解き、②ハンドルのソケットに差し込み、手でネジを回して固定します。



スパナ
軍手

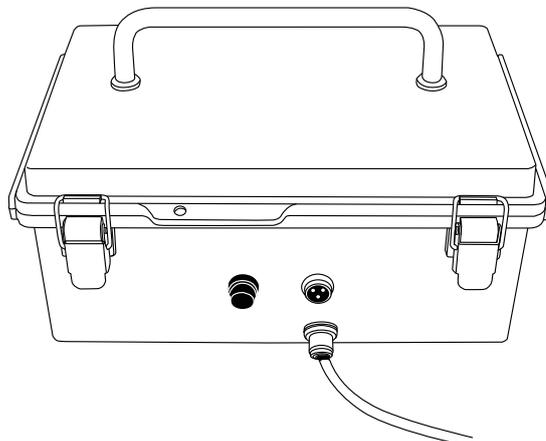
六角レンチ (3種)

- 12** ③六角パイプに取り付けてあるプラモールをいったん外し、コードを収納、プラモールを元の場所に取り付けます。



- 13** ④バッテリーに3穴プラグを差し込み、ネジを回して固定します。

※出荷時、④バッテリーは本体に設置されていますが、コードは外してあります。



以上で完成です。

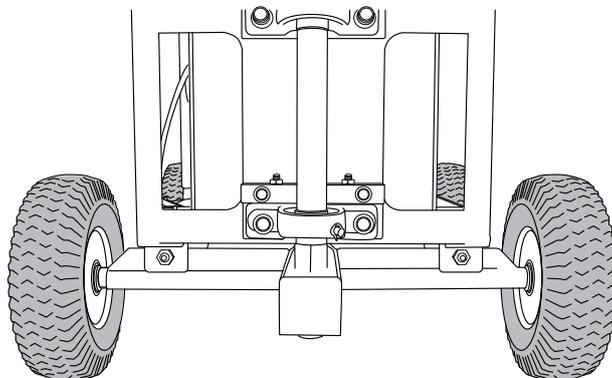
前輪操舵の調整

出荷時の状態は直進走行のみ可能です。
調整をすることで、若干の操舵が可能になります。

- 1** ①本体下部に固定されているウレタン付きストップボルトのナットをスパナ (No.17) で緩め、六角レンチ (No.5) で長さを調節します。

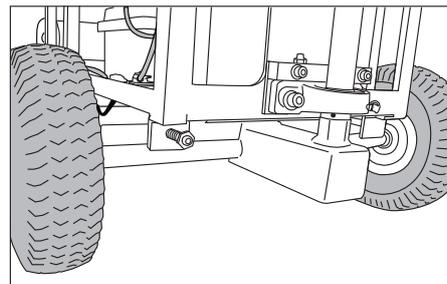


- 2** 調整完了後、スパナ (No.17) でナットを締めて緩まないようにします。



注意

ボルトを緩めすぎると部品が外れる場合があります、大変危険です。



取扱説明書

操作のしかた

<昇降操作>

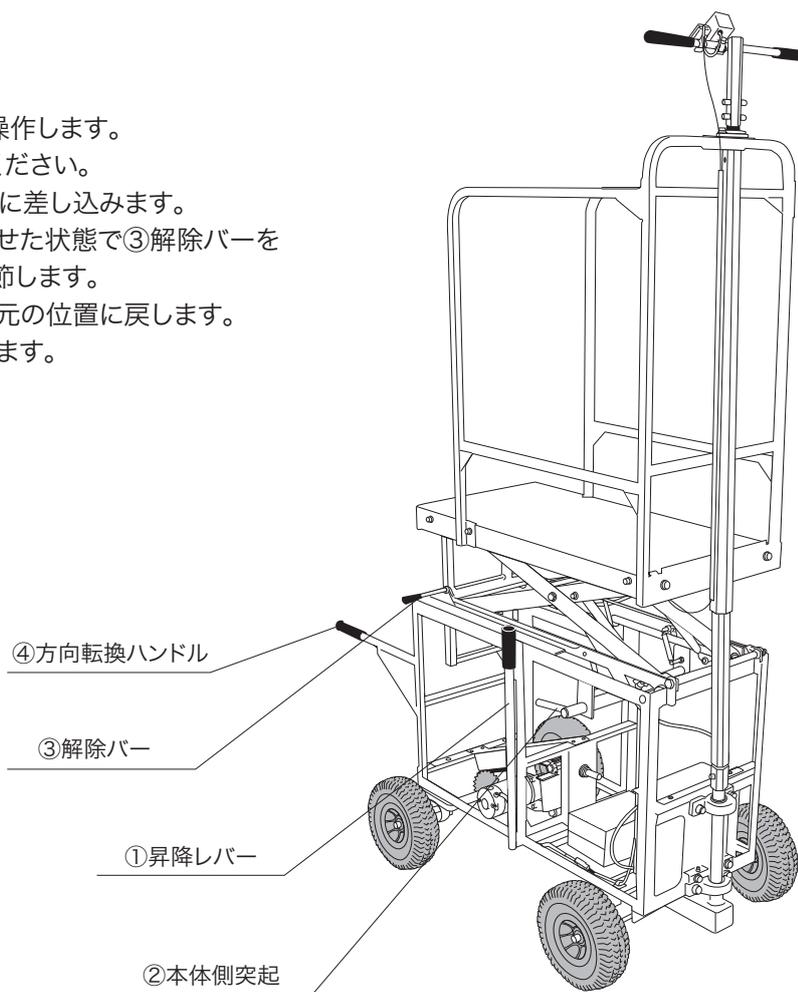
- ・作業台の昇降は手動式で、昇降レバーで操作します。
 - ・作業台には何も載せない状態で操作してください。
1. ①昇降レバーを抜いた後、②本体側突起に差し込みます。
 2. ①昇降レバーを持ち上げ、作業台を浮かせた状態で③解除バーを操作し、バーが必要な高さに来よう調節します。
 3. ①昇降レバーを②本体側突起から外し、元の位置に戻します。
- ※ 動画にて詳しい昇降方法を説明しております。
詳しくはそちらをご覧ください。



組立動画
はこちら

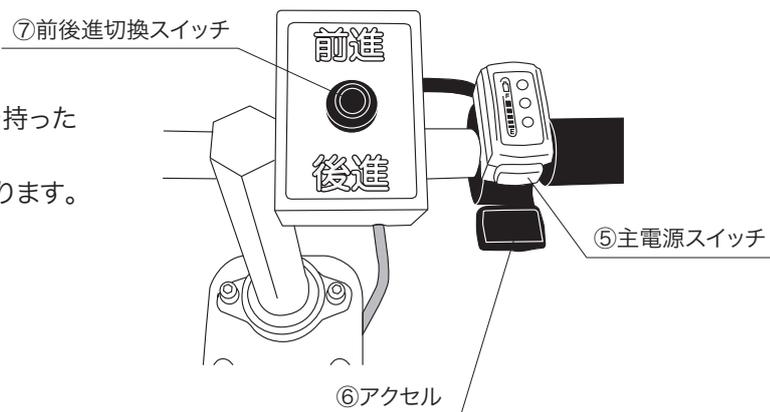
<手持ち操作>

- ・④方向転換ハンドルを持ち、後輪を浮かせれば手で移動可能です。
- ・進行方向の角度調節などに使用ください。



<進行操作>

- ・進行は電動モーター式で、スイッチで操作します。
1. ⑤主電源スイッチのボタンを押して電源を入れ、ハンドルを持った状態で⑥アクセルレバーを押すと発進します。
 2. ⑦前後進切換スイッチを切り換えることで進行方向が変わります。



注意

- ・始動時前にバッテリー残量ランプが緑色であることを確認してください。
- ・アクセルレバーを押し下げた状態では絶対に前後進スイッチを操作しないでください。
- ・進行方向を変える時は、完全に停止した状態で前後進スイッチを操作してください。
- ・操作に不慣れな方や老弱の方が使用される際は十分ご注意ください。特に発進時に身体が不安定にならないようご注意ください。
- ・必ず最大許容荷重100kg以下でご使用ください。過積載は電気回路だけでなく、機械部分の故障の原因にもなります。

取扱説明書

バッテリーについて

<バッテリー残量ランプ>

- ・残量ランプはバッテリー残量に応じて色が変わることによってバッテリー残量の目安を示します。
- ・バッテリー残量ランプは最大許容荷重100kgを積載して走行した時に最も正確な残量を示します。
- ・残量ランプが赤色になりましたら、直ちに運転を止めて充電してください。

緑黄赤：十分充電された状態
黄赤：残り僅か
赤：充電時期



<バッテリー容量>

- ・バッテリーは深く放電するほど寿命は短くなります。
- ・放電深度75%で充電を繰り返した場合の寿命サイクルは約500サイクルです。
- ・新品のバッテリーは容量の100%放電できますが、古くなるに従って放電量は少なくなります。また温度にも大きく影響を受け、30℃で100%、0℃で80%、-15℃で60%と低温環境では放電量が大幅に低下して寿命も短くなりますので、保守・管理には十分ご注意ください。

<バッテリー充電>

- ・充電器のコードをバッテリーユニット側の差し込み口と、AC100V (又は200V) のコンセントに差し込みます。
 - ・ランプが点灯して自動的に充電を開始します。
- ※充電時間はおよそ8時間です。ただし、バッテリーの古さや放電状態、気温などの条件によって充電時間は変わります。
- ※充電ランプが赤色であれば充電中、緑色になれば充電完了です。
- ・充電が終わりましたら 充電器のコンセントを抜き、バッテリーケースからコードを外してください。

注意 充電器が破損しますので、充電中は絶対に本機を走行させないでください。

警告

- ・充電は屋内の風通しが良く、乾燥した直射日光の当たらない場所で、行ってください。また、濡れた手でバッテリーケースに触れないようにしてください。
- ・充電コードを無理に引っ張らないでください。
- ・バッテリーに火気を近づけたり短絡（ショート）させると引火、爆発することがありますので絶対にしないでください。また、充電中は操作しないでください。
- ・バッテリーケース（コントロールボックス）の分解は絶対にしないでください。
- ・バッテリーの過放電はしないでください。使い過ぎてそのまま放置すると寿命は著しく低下します。また、バッテリーは使用しない時も自己放電しますので、1週間に一回程度は必ず補充電してください。

取扱説明書

保守点検について

点検の際は必ず無負荷の状態にし、また手袋や帽子など保護具を身につけ、安全に十分注意して行ってください。

日常点検	定期点検 (使用時から1ヶ月、3ヶ月及び1年毎)
<input type="checkbox"/> リフトの昇降動作に異常はないか。 <input type="checkbox"/> 周囲に傷害物はないか。 <input type="checkbox"/> 本体外観上に異常はないか。 <input type="checkbox"/> 異常音や異常発熱はないか。 <input type="checkbox"/> 車輪の回転に異常はないか。 <input type="checkbox"/> バッテリー残量計は緑色か。	<input type="checkbox"/> 各部接続のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。 <input type="checkbox"/> 可動部に異常磨耗はないか。 <input type="checkbox"/> 溶接部の亀裂や破損はないか。 <input type="checkbox"/> 電気配線等に亀裂や破損はないか。 <input type="checkbox"/> 駆動チェーンにグリースを塗布してください。 <input type="checkbox"/> バッテリーケースに破損等がないか。

※ バッテリーはバッテリーケースの中に組み込まれています。1年を目安にバッテリーケースごと新品に取り替えてください。バッテリーケースは絶対に分解しないでください。

危険

- バッテリー残量の確認以外の点検は、必ず電源を切ってから行ってください。誤って始動した場合、チェーンなどに巻き込まれる恐れがあります。
- 作業台を上げたままでの点検は大変危険ですので、必ず最下段まで下げて行ってください。

仕様表

車体サイズ	全長 (mm)	1180	バッテリー	形式	WP12-12
	全幅 (mm)	683		電圧	24V(12V×2個直流)
	全高 (mm)	2078~2478		容量	12A h × 2
車体重量 (kg)		110	モータ出力		120W
最大許容荷重 (kg)		100	駆動方式		後2輪 チェーン駆動
作業台サイズ	長さ (mm)	840	速度/前後 (最大荷重時)		0~3.3km/h 無段階
	幅 (mm)	400	連続走行時間 (最大荷重時)		約2時間
床面地上高	最高 (mm)	1400	充電器	入力	AC100~200V
	最低 (mm)	1000		出力	DC24V 1.8A
タイヤサイズ (mm)		3.00-4 (φ260)			

取扱説明書

品質保証書

お買い上げ日より1年以内に正常な状態で使用して故障し、弊社がその欠陥を認めた場合には無償修理致します。

お買い上げ年月日	年	月	日
型番	DRC-L4		
シリアルNo.	DRC-L4 - 034		
お客様	ご住所		
	お名前		様
	TEL		
販売店	住所		
	店名		印
	TEL		

<無料修理規定>

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、まずはお買い上げ販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。
なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- お買い上げ販売店に修理依頼ができない場合には、本書に記載されている営業本部にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理や改造などが原因の故障及び損傷。
 - (ロ) 組立・取り付け不備による故障及び損傷。
 - (ハ) お買い上げ後の場所移動、落下等による故障及び損傷。
 - (ニ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
- 日本国以外で使用された場合、すべてに責任を負えません。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店または本書に記載の営業本部にお問い合わせください。

仕様書No.000007 2021年8月



シクSISIKUアドクライス株式会社
SISIKU ADDKREIS CORPORATION

本社 / 営業本部 〒920-0867 石川県金沢市長土堀1-16-15 丸昌ビル TEL 076-234-0449 FAX 076-224-0449

坂戸工場(製造部・開発管理部) 〒929-0417 石川県河北郡津幡町坂戸17番地 TEL 076-288-0449 FAX 076-288-0007

製品改善上、予告なくデザインや仕様等を変更する場合がございます。何卒ご了承ください。